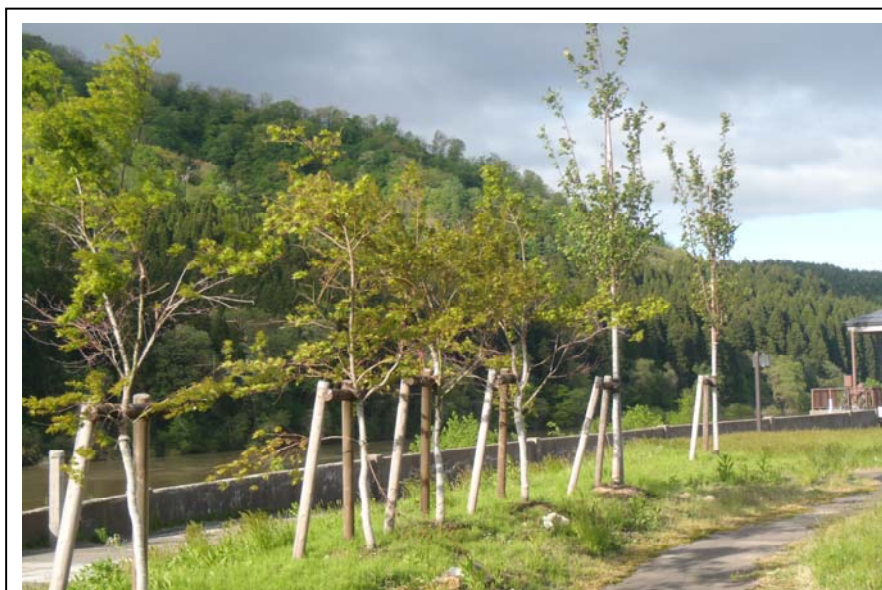


(活動報告書様式)

助成事業実施団体名	最上川・陸羽西線活性化委員会		
実施事業名	最上川流域の「景観や歴史・文化」を活かした地域活性化事業		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業(一般型) 【県政課題名: 】 ○協働助成事業(テーマ希望型) 【テーマ名:うまい!を明日へ!郷土が誇る最上川と伝統文化保護・保全事業】		
団体の所在市町村名	戸沢村	事業費及び助成額	事業費 588,282 円 助成額 500,000 円



■ 事業目的

戸沢村、庄内町の最上川沿いには、源義経、松尾芭蕉、清河八郎など文人墨客の足跡が色濃く残っています。この埋もれてしまっような資源を掘り起こし、地域連携し、最上峡の景観づくりを推進することで、多くの観光客を誘致することが可能と考えます。結果、県(国)が目指す、地方創生の実現を図ることを目的とします。

■ 実施内容

- ①ヤマユリ植栽
実施日:10月23日(日)
会場:六体観音(戸沢村)、御殿林(庄内町)
参加者:7名
- ②サクラ、モミジ植栽
実施日:11月2日(水)
実施場所:夕景の地(戸沢村)
参加者:述べ7名程度

- ③最上峡、歴史・文化フォーラム
実施日:11月19日(土)
実施場所:戸沢村中央公民館
参加者:50名程度。

■ 事業の成果及び今後の展望

助成事業終了後も活動を継続させていくことを念頭に置いて、植栽したヤマユリ、オオヤマザクラ、モミジの維持管理と景観づくり、地元の皆さんと共に歴史・文化の勉強会などを通じて誇れるふる里づくりを目指します。継続することで活性化委員会の参加者も増え、持続可能な「地域活性化」づくりを次世代を担う若者たちに伝えていきたいと考えています。

団体は戸沢村と庄内町で次の活動を行っています。

- ・草花や樹木の植栽
- ・地域の環境保全
- ・歴史・文化の研修

下記Web ページにて団体の活動などを掲載しています。

◆当会のホームページ
<http://genki-machinet-info.sblo.jp/category/4336212-1.html>